

知ろう、そして始めよう

「自伐型林業のススメ」

中嶋健造講演会＋道南森づくりの会活動報告

2021年 8.1 SUN

時間：13：00～16：00

場所：シエスタハコダテ4F Gスタエア
函館市本町24-1

参加費
無料

環境保全型で持続可能な森林経営である「自伐型林業」
今、全国各地で自伐型林業の実践者や団体が増えています。
自伐型林業推進協会 代表理事である 中嶋健造氏をお招きして
林業の現状や、これから目指すべき地域に根ざした林業の提言、
全国の実践者の事例などをご講演いただきます。

会場定員50名

メール・FAX・TEL いずれかの方法でお申し込みください。
zoom参加ご希望の方はメールを必ずご記入ください。
※zoom参加の方には開催日1日前までにURLをメールでお送りします。
インターネットがつながるパソコン、タブレット、スマートフォンを
ご用意ください。Wi-Fi環境での参加をおすすめします。

タイムスケジュール

13:00 開会・主催挨拶・主旨説明
13:20 中嶋健造氏講演会
14:20 休憩
14:30 自伐林家活動報告 岡田功
15:00 道南森づくりの会活動報告 目黒さおり
15:20 質問タイム
15:55 道南森づくりの会代表挨拶 平松俊一
16:00 閉会

お問合せ・申込 道南森づくりの会
TEL 080-4502-9013 (中川)
FAX 0138-53-7178
Mail k.nakagawa@hiranokengyo.jp

会場でご参加の方は受付での検温、
手指消毒、マスクの着用にご協力願います。
入り口で37.5℃以上の体温が確認された場合、
ご参加をお断りする場合がございますので
ご了承ください。

「自伐型林業のススメ」 参加申込 (申込締切：7/24)

氏名	TEL	メール	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> zoom
----	-----	-----	--

主催 函館市 お問合せ 道南森づくりの会

知ろう、そして始めよう 「自伐型林業のススメ」

中嶋健造講演会+道南森づくりの会活動報告

基調講演/講師



中嶋健造（なかじま けんぞう）

1962年生まれ、高知県の町在住

愛媛大学大学院農学研究科修了。IT、経営コンサルタント、自然環境コンサルタント会社を経てフリーに。2003年、NPO法人土佐の森・救援隊設立に参画し、現在理事長。2014年、NPO法人持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会（通称：自伐型林業推進協会）を立ち上げ、現在代表理事。

山の現場で自伐型林家に驚きと興味を持ち、地域に根ざした環境共生型林業が自伐林業であり、林業の王道であると確信し、その普及、推進を開始。また「自伐型林業+シンプルなバイオマス利用+地域通貨」を組み合わせた「土佐の森方式」を確立させた。

50年を伐期と決めてB・C材（低質材）の生産量を追い求め、大規模化に突き進む現在の林業。この手法が森林経営意欲の低下や災害の誘発、森林劣化を招いているのではないかと、また、質量共に高い日本の森林資源を有効活用できない状況にしているのではないかと、との問題意識を持ち、林業は本来、環境保全型で持続可能な質の高い森林経営であり、そこに原点回帰すべき。これが林業の本質であり、王道であるという視点から、その具体的手法として長期視点の多間伐施業による自伐型林業を位置づけ、その開発と全国普及にまい進している。

自伐林家活動報告



岡田功（おかだ いさお）

森林の工房いさおか代表。旭川の林業系NPOや森林調査会社を経て、2016年の夏、函館市白尻に移住。所有する山林内に小さな小屋とクラフト工房を建て、ひとりで自伐型林業を始める。主に道南スギを切り出す素材生産をする傍ら、間伐材や伐倒時に切り捨てられる曲がり材や根張りを有効活用し、ウッドターニングによる器を挽き函館空港等で販売している。

また、チェーンソーを使った本格的な伐倒体験やサラダボウル・ククサ等のものづくり体験なども実施している。

道南森づくりの会活動報告



目黒さおり（めくろ さおり）

（株）平野建業に建築士・現場監督として勤務。道産材の活用をデザインする「木づかいプロジェクト」の検討委員や木育マイスターなど「木」に携わることが多くなる中で、「自伐型林業」に出会う。双子の姉と2018年開催の自伐型林業家養成塾（札幌）に参加し、準備期間を経て2020年、自伐林家の岡田功氏、自伐型林業を勧めてくれた平松俊一氏と双子の姉中川かおりの4人で「道南森づくりの会」を立ち上げ、現在2ヶ所の里山林の整備を実践している。

